

キルパー						
作物名	適用病害虫名	使用量 (原液としてL/10a)	使用時期	使用方法	本剤及びカーバムナトリウム塩を含む農薬の総使用回数	
みずな	苗立枯病(リゾクニア菌)	60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	一年生雑草			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
ほうれんそう	株腐病 立枯病 ホウレンソウケナガコナダニ 一年生雑草	60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	萎凋病 一年生雑草			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
ねぎ わけぎ あさつき	白絹病 一年生雑草	40	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	黒腐菌核病	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
	白絹病 一年生雑草			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	根腐萎凋病 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
きゅうり	苗立枯病(リゾクニア菌)	40~60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	つる割病、一年生雑草			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	つる割病 ネコブセンチュウ 一年生雑草			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
すいか	ネコブセンチュウ 一年生雑草	40	は種 又は定植の 10日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	つる割病 一年生雑草	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
かぼちゃ	立枯病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
メロン	ネコブセンチュウ 一年生雑草	40	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	炭腐病 黒点根腐病	80		予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
ピーマン とうがらし類	苗立枯病(リゾクニア菌) 萎凋病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	萎凋病			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	半身萎凋病	40~60		所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
かんしょ	ネコブセンチュウ 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	つる割病	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
にんじん	しみ腐病 ネコブセンチュウ 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
トマト ミニトマト	萎凋病 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	萎凋病 半身萎凋病 ネコブセンチュウ 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
なす	半身萎凋病 ネコブセンチュウ	40	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	一年生雑草			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
	苗立枯病(リゾクニア菌) 半身萎凋病 一年生雑草			60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
	半枯病			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
こんにゃく	根腐病	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	ネコブセンチュウ 一年生雑草	40		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
	乾腐病	60		予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	乾性根腐病 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
	根腐病	40~60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
ごぼう	ネグサレセンチュウ 一年生雑草	40	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
さといも	乾腐病	60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
だいこん	パーティシリウム黒点病 ネグサレセンチュウ 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	パーティシリウム黒点病 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
いちご	萎黄病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	萎黄病 ネグサレセンチュウ 一年生雑草			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
みょうが(花穂) みょうが(莖葉)	根茎腐敗病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
しょうが	根茎腐敗病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	ネコブセンチュウ 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
かぶ	萎黄病 一年生雑草	40	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
さやえんどう 実えんどう	萎凋病	60	は種 又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	苗立枯病(リゾクニア菌) 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
キャベツ	パーティシリウム萎凋病	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	根こぶ病 一年生雑草			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
はくさい	根こぶ病 根くびれ病 黄化病 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
たまねぎ	乾腐病 黒腐菌核病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	乾腐病	80ml/m <sup>2</sup>		所定量の薬液を積み上げた土壌表面に散布し直ちに被覆する。		
レタス 非結球レタス	ネグサレセンチュウ 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	根腐病	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
にら にら(花茎)	ビッグベイン病 すそ枯病 一年生雑草	60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	乾腐病 一年生雑草			予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。		
	乾腐病 葉腐病 一年生雑草			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
ブロッコリー	ネグサレセンチュウ 一年生雑草	40~60	は種 又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	根こぶ病	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
やまのいも	ネコブセンチュウ	40~60	は種又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
	根腐病 一年生雑草	60		所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
ばれいしょ	そうか病 一年生雑草	60	は種又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
にんにく	白絹病 乾腐病 イモグサレセンチュウ 一年生雑草	40	は種又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	イモグサレセンチュウ			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
チンゲンサイ	ネコブセンチュウ	40	は種又は定植の 10日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
しゃくやく(薬用)	根黒斑病	60	は種又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。	1回	
たばこ	立枯病	40	秋期 (翌春植付け)	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
	ネコブセンチュウ			所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		
おけら とうき	一年生雑草	60	は種又は定植の 15日前まで	所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。	1回	
花き類・観葉植物	萎凋病 萎黄病 球根腐敗病 腐敗病 葉枯病 立枯病 乾腐病 (以上フザリウム菌)	60	は種又は定植の 15日前まで	予め被覆した内で、所定量の薬液を水で希釈し土壌表面に散布または灌水する。	1回	
	萎凋病 萎黄病 球根腐敗病 腐敗病 立枯病 乾腐病 (以上フザリウム菌)			所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。		
	苗立枯病 茎腐病 葉腐病 腰折病 株腐病 立枯病 (以上リゾクニア菌)	40~60		所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。		